

# 寒川浄水場排水処理施設特定事業

## 様式集及び記載要領

平成 1 5 年 4 月

神奈川県企業庁水道局

## 目 次

<b>1</b>	<b>提出書類及び作成要領</b>	
(1)	入札参加資格確認時の提出書類.....	1
(2)	入札辞退時の提出書類.....	1
(3)	入札時の提出書類.....	2
ア	提出書類一覧.....	2
イ	事業計画提案書に関する提出書類.....	7
ウ	技術提案書に関する提出書類.....	10
エ	設計図面提案書.....	28
オ	資料集.....	28
<b>2</b>	<b>作成上の留意点</b> .....	<b>29</b>
(1)	企業名の記載.....	29
(2)	記載内容.....	29
(3)	書式等.....	29
(4)	編集方法.....	29
(5)	提出方法.....	30
(6)	その他.....	30
	標準様式.....	34
	指定様式.....	36

## 提案様式の掲載頁

<b>(1) 入札参加資格確認時の提出書類</b>		
(様式 1-1)	参加表明書.....	36
(様式 1-2)	グループ構成員一覧.....	37
(様式 1-3)	グループ構成員連絡先一覧.....	38
(様式 1-4)	委任状(構成員 代表企業).....	39
(様式 1-5)	一般競争入札参加資格確認申請書.....	40
(様式 1-6)	資格審査確認表.....	41
<b>(2) 入札辞退時の提出書類</b>		
(様式 2)	入札辞退届.....	42
<b>(3) 入札時の提出書類</b>		
提案提出書		
(様式 3-1)	提案提出書.....	43
(様式 3-2)	提出必要書類一覧.....	44
入札書		
(様式 4-1)	委任状(必要な場合).....	48
(様式 4-2)	入札書.....	49
事業計画提案書		
(様式 5)	事業計画提案書.....	50
(様式 5-1)	参加事業者一覧.....	51
(様式 5-2)	事業スキーム.....	55
(様式 5-3)	組織運営体制.....	34
(様式 5-4-1)	リスク分担 リスク分担の基本的考え方.....	34
(様式 5-4-2)	リスク分担 リスク分担一覧.....	56
(様式 5-5-1)	保険の付保について(第三者賠償保険).....	58
(様式 5-5-2)	保険の付保について(その他の保険).....	59
(様式 5-6)	長期安定性について.....	34
(様式 5-7)	運転資金の不足に対する対応策.....	60
(様式 5-8)	事業破綻時について.....	34
(様式 5-9)	事業費の調達に関する考え方.....	61
(様式 5-10)	自己資金内訳.....	62
(様式 5-11)	株主企業による劣後ローン.....	35
(様式 5-12)	匿名組合出資.....	34
(様式 5-13)	外部借入等について.....	63
(様式 5-14)	その他資金調達手法.....	34

(様式 5-15)	資金調達の確実性.....	34
(様式 5-16)	金利変動に伴うサービス購入料の改定.....	64
(様式 5-17)	新施設等建設費 積算表.....	65
(様式 5-18-1)	収支計画の前提 収入.....	66
(様式 5-18-2)	収支計画の前提 支出.....	67
(様式 5-19)	サービス購入料の内訳<脱水ケーキ再生利用業務費>.....	68
(様式 5-20)	サービス購入料の内訳<電気・燃料・水道料金積算表>.....	69
(様式 5-21)	収支計画の考え方.....	34
(様式 5-22)	長期収支計画表.....	71
(様式 5-23)	20年間償還表.....	73
(様式 5-24)	キャッシュフロー計算.....	75
(様式 5-25)	契約保証金に関する考え方について.....	76
有価証券報告書		
(様式 6)	有価証券報告書等.....	77
技術提案書		
(様式 7- )	技術提案書 全体計画.....	78
計画概要		
(様式 7-1-1)	提案概要説明書.....	34
(様式 7-1-2)	排水処理フロー図.....	79
(様式 7-1-3)	脱水ケーキ再生利用フロー図.....	81
(様式 7-1-4)	工事工程表.....	82
(様式 7- )	技術提案書 設備計画.....	83
排水処理施設計画		
(様式 7-2-1)	機械設備計画(受泥から濃縮工程).....	34
(様式 7-2-2)	機械設備計画(濃縮汚泥引抜きから脱水工程).....	34
(様式 7-2-3)	機械設備計画(乾燥工程).....	34
(様式 7-2-4)	機械設備計画(場内ケーキ貯留施設(ケーキホッパー等)).....	34
(様式 7-2-5)	機械設備計画(上澄水集水から返送工程).....	34
(様式 7-2-6)	機械設備計画(様式 7-2-1~5 以外の必要と考える工程).....	34
(様式 7-3-1)	電気計装設備計画(受変電設備).....	84
(様式 7-3-2)	電気計装設備計画(動力設備).....	85
(様式 7-3-3)	電気計装設備計画(計装設備).....	86
(様式 7-3-4)	電気計装設備計画(監視制御設備).....	87
(様式 7-4)	既存施設と新施設の連絡計画書.....	34
(様式 7-5-1)	脱水機棟計画(設計主旨及び必要諸室).....	89

(様式 7-5-2)	脱水機棟計画 (ゾーニング・動線計画) .....	35
(様式 7-5-3)	脱水機棟計画 (施設計画) .....	34
(様式 7-5-4)	脱水機棟計画 (機器搬出入計画) .....	35
(様式 7-5-5)	脱水機棟計画 (脱水ケーキの搬出方法) .....	35
(様式 7-5-6)	脱水機棟計画 (主要設備機器の次期更新計画) .....	35
(様式 7-5-7)	脱水機棟計画 (仕上計画方針) .....	34
(様式 7-5-8)	脱水機棟計画 (仕上計画) .....	34
(様式 7-5-9)	脱水機棟計画 (修繕計画) .....	90
(様式 7-5-10)	脱水機棟計画 (構造計画) .....	34
(様式 7-5-11)	脱水機棟計画 (建築機械設備計画) .....	34
(様式 7-5-12)	脱水機棟計画 (建築電気設備計画) .....	34
(様式 7-6)	耐震性に対する考え方 .....	34
<b>設備容量計算</b>		
(様式 7-7-1)	設備容量計算 (受泥から濃縮工程) .....	92
(様式 7-7-2)	設備容量計算 (濃縮汚泥引抜きから脱水工程) .....	93
(様式 7-7-3)	設備容量計算 (乾燥工程) .....	94
(様式 7-7-4)	設備容量計算 (場内ケーキ貯留施設 (ケーキホッパー等)) ...	95
(様式 7-7-5)	設備容量計算 (上澄水集水から返送工程) .....	96
(様式 7-7-6)	設備容量計算 (その他必要と考える工程) .....	97
<b>脱水ケーキ再生利用計画</b>		
(様式 7-8-1)	脱水ケーキ再生利用計画書 .....	98
(様式 7-8-2)	脱水ケーキ再生利用説明書 .....	99
(様式 7-8-3)	脱水ケーキ搬出計画書 .....	101
(様式 7-8-4)	脱水ケーキ保管計画書 .....	102
(様式 7- )	技術提案書 維持管理計画 .....	103
<b>運転計画</b>		
(様式 7-9-1)	月別運転計画書 (その 1) .....	104
(様式 7-9-2)	月別運転計画書 (その 2) .....	105
(様式 7-9-3)	水収支計算書 .....	106
(様式 7-9-4)	水収支フロー図 .....	107
<b>維持管理・運営計画</b>		
(様式 7-10-1)	維持管理運営の考え方 (濃縮設備) .....	108
(様式 7-10-2)	維持管理運営の考え方 (脱水設備) .....	110

(様式 7-10-3)	維持管理運営の考え方（乾燥設備）.....	112
(様式 7-10-4)	維持管理運営の考え方（熱源設備）.....	114
(様式 7-10-5)	維持管理運営の考え方（上澄水返送及び返送水再利用設備）...	116
(様式 7-10-6)	維持管理運営の考え方（場内ケーキ貯留設備）.....	118
(様式 7-10-7)	維持管理運営の考え方（電気計装設備）.....	120
(様式 7-10-8)	維持管理運営の考え方（建築物及びコンクリート構造物）.....	122
(様式 7-10-9)	維持管理運営の考え方（場内整備）.....	124
(様式 7-10-10)	維持管理運営の考え方（その他必要と考える設備）.....	126
(様式 7-10-11)	年度別維持管理計画表.....	128
(様式 7-10-12)	運転管理体制.....	130
(様式 7-10-13)	上澄水質管理計画書.....	132
(様式 7-10-14)	汚泥量の確認方法.....	34
(様式 7-10-15)	排水処理施設清掃計画.....	34
<b>その他</b>		
(様式 7-11-1)	故障時の対応に対する考え方.....	34
(様式 7-11-2)	非常時（災害及び事故）の対応に対する考え方.....	34
(様式 7-11-3)	関係法令リスト.....	133
(様式 7-11-4)	周辺環境への配慮事項.....	34
(様式 7-11-5)	植樹地率計算書.....	134
(様式 7-11-6)	エネルギー使用量計算書（その1）.....	135
(様式 7-11-7)	エネルギー使用量計算書（その2）.....	136
(様式 7-11-8)	二酸化炭素排出量計算書.....	137
(様式 7-11-9)	窒素酸化物排出量計算書.....	138
(様式 7-11-10)	保安に対する考え方.....	34
(様式 7-11-11)	業務の引継ぎに対する考え方.....	34
<b>資料集</b>		
(様式 8-1)	資料集.....	139
(様式 8-2)	資料集リスト.....	140

## 1 提出書類及び作成要領

### (1) 入札参加資格確認時の提出書類

入札説明書 4 (2)に記載された参加表明書等については、次の様式により提出すること。提出書類は1部とする。

参加表明書 (様式1-1)

書式に従い、グループ名称等必要事項を記載し押印の上、提出すること。

グループ構成員一覧 (様式1-2)

入札説明書「第3章3入札に参加する者に必要な資格」に基づき応募企業及び応募グループの構成員の名称等必要事項を記載し各社押印の上、提出すること。

なお、単体企業で応募する場合は不要です。

グループ構成員連絡先一覧 (様式1-3)

様式2記載の各構成員の連絡先(担当者)を記載し提出すること。

委任状(構成員 代表企業) (様式1-4)

書式に従い、必要事項を記載し各社押印の上、提出すること。

一般競争入札参加資格確認申請書 (様式1-5)

本件事業の一般競争入札参加資格確認申請については、次の書類を添付の上、提出すること。応募グループの場合は、特に注釈がないものについては、すべての構成員に関する添付書類を提出すること。

[添付書類]

a 神奈川県競争入札参加資格者名簿(物件の買入れ・物件の借入れ・一般業務の請負等)において営業種目として、物件の買入れ中「建物」に登録されていることを証する書類(物件の買入れ等競争入札参加資格者認定申請審査結果通知書の写し)

b 設計業務を担当する者が、建築士法第23条の規定に基づく一級建築士事務所の登録を行っている者であることを証する書類

c 建設業務を担当する者が、建設業法第3条第1項の規定に基づく、土木一式工事及び建築一式工事につき特定建設業の許可を受けたことを証する書類

d 建設業務を担当する者が、入札日の1年7月前の日の直後の営業年度終了の日以降に、土木一式工事及び建築一式工事に関わる建設業法第27条の23第1項に定める経営事項審査を受けた者であることを証する書類

資格審査確認表 (様式1-6)

入札参加資格を満たしていることを確認するための確認表であるので、確認事項欄に必要事項を記載の上、提出すること。

### (2) 入札辞退時の提出書類

参加表明以後、応募者が入札を辞退する場合は、入札辞退届を1部提出すること。

入札辞退届 (様式2)

### (3) 入札時の提出書類

#### ア 提出書類一覧

入札提出書類は次の7種類である。書類を提出するときには、所定の表紙を付け、それぞれ区分1分冊とし、< >内に掲げる部数を提出すること。

ただし、技術提案書は1区分を3分冊とし、所定の表紙を付け提出すること。

#### 提案提出書<1部>

提案提出書 (様式3-1)

提出必要書類一覧表 (様式3-2)

#### 入札書<1部>

委任状(必要な場合) (様式4-1)

入札書 (様式4-2)

#### 事業計画提案書<30部>

事業計画提案書 (様式5)

参加事業者一覧 (様式5-1)

事業スキーム (様式5-2)

組織運営体制 (様式5-3)

リスク分担 リスク分担の基本的考え方 (様式5-4-1)

リスク分担 リスク分担一覧 (様式5-4-2)

保険の付保について(第三者賠償保険) (様式5-5-1)

保険の付保について(その他の保険) (様式5-5-2)

長期安定性について (様式5-6)

運転資金の不足に対する対応策 (様式5-7)

事業破綻時について (様式5-8)

事業費の調達に関する考え方 (様式5-9)

自己資本内訳 (様式5-10)

株主企業による劣後ローン (様式5-11)

匿名組合出資 (様式5-12)

外部借入等について (様式5-13)

その他資金調達手法 (様式5-14)

資金調達の確実性 (様式5-15)

金利変動に伴うサービス購入料の改定 (様式5-16)

新施設等建設費 積算表 (様式5-17)

収支計画の前提 収入 (様式5-18-1)

収支計画の前提 支出 (様式5-18-2)

サービス購入料の内訳<脱水ケーキ再生利用業務費> (様式5-19)

サービス購入料の内訳<電気・燃料・水道料金積算表> (様式5-20)

収支計画の考え方 (様式5-21)

長期収支計画表	(様式 5 - 22)
20 年間償還表	(様式 5 - 23)
キャッシュフロー計算	(様式 5 - 24)
契約保証金に関する考え方について	(様式 5 - 25)
有価証券報告書等 < 20 部 >	(様式 6)

入札参加者の構成員のうち、代表企業、P F I 事業者に出資する者又は P F I 事業者に劣後ローンを拠出する者については、有価証券報告書中次の事項の該当箇所（報告書を作成していない場合は、税務申告書の該当箇所）の写しを提出すること。また、基礎審査における事業遂行能力の確認（別添資料「落札者決定基準」を参照）で、代替信用補完措置を必要とする出資者がいる場合は、代替信用補完措置への対応について記載し提出すること（様式自由）。

- ・ 企業単体の貸借対照表及び損益計算書（最近 3 期分）
- ・ 企業単体の減価償却明細表（最近 3 期分）
- ・ 連結決算の貸借対照表及び損益計算書（最近 1 期分）
- ・ 代替信用補完措置への対応（必要な場合のみ）

#### 技術提案書 < 40 部 >

技術提案書 全体計画	(様式 7 - )
------------	-----------

#### 計画概要

提案概要説明書	(様式 7 - 1 - 1)
排水処理フロー図	(様式 7 - 1 - 2)
脱水ケーキ再生利用フロー図	(様式 7 - 1 - 3)
工事工程表	(様式 7 - 1 - 4)

技術提案書 設備計画	(様式 7 - )
------------	-----------

#### 排水処理施設計画

##### 機械設備計画

機械設備計画（受泥から濃縮工程）	(様式 7 - 2 - 1)
機械設備計画（濃縮汚泥引抜きから脱水工程）	(様式 7 - 2 - 2)
機械設備計画（乾燥工程）	(様式 7 - 2 - 3)
機械設備計画（場内ケーキ貯留施設（ケーキホッパー等））	(様式 7 - 2 - 4)
機械設備計画（上澄水集水から返送工程）	(様式 7 - 2 - 5)
機械設備計画（様式 7 - 2 - 1～5 以外の必要と考える工程）	(様式 7 - 2 - 6)

##### 電気計装設備計画

電気計装設備計画（受変電設備）	(様式 7 - 3 - 1)
電気計装設備計画（動力設備）	(様式 7 - 3 - 2)
電気計装設備計画（計装設備）	(様式 7 - 3 - 3)

電気計装設備計画（監視制御設備）	（様式 7 - 3 - 4）
土木設備計画	
既存施設と新設施設の連絡計画書	（様式 7 - 4）
脱水機棟計画	
脱水機棟計画（設計主旨及び必要諸室）	（様式 7 - 5 - 1）
脱水機棟計画（ゾーニング・動線計画）	（様式 7 - 5 - 2）
脱水機棟計画（施設計画）	（様式 7 - 5 - 3）
脱水機棟計画（機器搬出入計画）	（様式 7 - 5 - 4）
脱水機棟計画（脱水ケーキの搬出方法）	（様式 7 - 5 - 5）
脱水機棟計画（主要設備機器の次期更新計画）	（様式 7 - 5 - 6）
脱水機棟計画（仕上計画方針）	（様式 7 - 5 - 7）
脱水機棟計画（仕上計画）	（様式 7 - 5 - 8）
脱水機棟計画（修繕計画）	（様式 7 - 5 - 9）
脱水機棟計画（構造計画）	（様式 7 - 5 - 10）
脱水機棟計画（建築機械設備計画）	（様式 7 - 5 - 11）
脱水機棟計画（建築電気設備計画）	（様式 7 - 5 - 12）
耐震計画	
耐震性に対する考え方	（様式 7 - 6）
<b>設備容量計算</b>	
設備容量計算（受泥から濃縮工程）	（様式 7 - 7 - 1）
設備容量計算（濃縮汚泥引抜きから脱水工程）	（様式 7 - 7 - 2）
設備容量計算（乾燥工程）	（様式 7 - 7 - 3）
設備容量計算（場内ケーキ貯留施設（ケーキホッパー等））	（様式 7 - 7 - 4）
設備容量計算（上澄水集水から返送工程）	（様式 7 - 7 - 5）
設備容量計算（その他必要と考える工程）	（様式 7 - 7 - 6）
<b>脱水ケーキ再生利用計画</b>	
脱水ケーキ再生利用計画書	（様式 7 - 8 - 1）
脱水ケーキ再生利用説明書	（様式 7 - 8 - 2）
脱水ケーキ搬出計画書	（様式 7 - 8 - 3）
脱水ケーキ保管計画書	（様式 7 - 8 - 4）
技術提案書 維持管理計画	（様式 7 - ）
<b>運転計画</b>	
月別運転計画書（その 1）	（様式 7 - 9 - 1）
月別運転計画書（その 2）	（様式 7 - 9 - 2）
水収支計算書	（様式 7 - 9 - 3）
水収支フロー図	（様式 7 - 9 - 4）

## 維持管理・運営計画

維持管理運営の考え方（濃縮設備）	（様式 7 - 10 - 1）
維持管理運営の考え方（脱水設備）	（様式 7 - 10 - 2）
維持管理運営の考え方（乾燥設備）	（様式 7 - 10 - 3）
維持管理運営の考え方（熱源設備）	（様式 7 - 10 - 4）
維持管理運営の考え方（上澄水返送及び返送水再利用設備）	（様式 7 - 10 - 5）
維持管理運営の考え方（場内ケーキ貯留設備）	（様式 7 - 10 - 6）
維持管理運営の考え方（電気計装設備）	（様式 7 - 10 - 7）
維持管理運営の考え方（建築物及びコンクリート構造物）	（様式 7 - 10 - 8）
維持管理運営の考え方（場内整備）	（様式 7 - 10 - 9）
維持管理運営の考え方（その他必要と考える設備）	（様式 7 - 10 - 10）
年度別維持管理計画表	（様式 7 - 10 - 11）
運転管理体制	（様式 7 - 10 - 12）
上澄水質管理計画書	（様式 7 - 10 - 13）
汚泥量の確認方法	（様式 7 - 10 - 14）
排水処理施設清掃計画	（様式 7 - 10 - 15）

## その他

故障時の対応に対する考え方	（様式 7 - 11 - 1）
非常時（災害及び事故）の対応に対する考え方	（様式 7 - 11 - 2）
関係法令リスト	（様式 7 - 11 - 3）
周辺環境への配慮事項	（様式 7 - 11 - 4）
植樹地率計算書	（様式 7 - 11 - 5）
エネルギー使用量計算書（その 1）	（様式 7 - 11 - 6）
エネルギー使用量計算書（その 2）	（様式 7 - 11 - 7）
二酸化炭素排出量計算書	（様式 7 - 11 - 8）
窒素酸化物排出量計算書	（様式 7 - 11 - 9）
保安に対する考え方	（様式 7 - 11 - 10）
業務の引継ぎに対する考え方	（様式 7 - 11 - 11）

設計図面 < A 1 版 1 部 > < A 3 縮小版 40 部 >

全体配置図

各階平面図兼機器配置図

立面図

断面図

鳥瞰パース（A 3 版のみ 40 部提出）

資料集 < 20 部 >

資料集

( 様式 8 - 1 )

資料集リスト

( 様式 8 - 2 )

## イ 事業計画提案書に関する提出書類

提案書類				
様式名	記載指示事項	記載様式	様式 No.	備考
事業計画提案書		指定様式 A4版	5	
参加事業者一覧	<p>本事業に関わる企業（グループ構成員、協力企業、再委託企業、融資企業、その他企業）すべてについて、書式に従い、任意の表記番号（ex.構成員A、協力企業A、再委託企業A、融資企業A等）を振るとともに、個別企業名を記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>再委託企業、融資企業、その他企業については、現段階で決定している範囲で結構です。</li> <li>様式5-2以降は、必ず本様式に記入した表記番号を用いてください。</li> </ul>	指定様式 A4版	5-1	
事業スキーム	<p>PFI事業者（特定目的会社）とグループ構成員、協力企業、再委託企業、融資企業、その他企業との関係を図示してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スキーム図内には個別の企業名を記入せず、様式5-1で整理した表記番号（ex.構成員A等）を記入してください。また、代表企業が分かるように記入してください。</li> <li>企業の業務内容が分かるように、様式5-1に記入した各社の業種を括弧書き（ex.建設会社、商社、保守管理会社、プラント会社、脱水ケーキ処分会社等）で記入してください。</li> <li>PFI事業者（特定目的会社）に出資を行う企業及びPFI事業者から直接業務を受託する企業については必ず記入してください。再委託先等、特定目的会社から直接業務を受けない企業については、提案時で決定している範囲内で記入してください。</li> <li>提案時に具体的な企業が決まっていない場合は、どのような役割を担う予定なのかが分かるように記入（ex.下請建設会社等）してください。</li> </ul>	標準様式 A3版 1ページ以内に 記載	5-2	記載例あり
組織運営体制	<p>PFI事業者（特定目的会社）の組織体制の基本的な考え方と組織体制図を現在検討されている範囲で記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特定目的会社の従業員数を明記してください。</li> <li>総括責任者、施設管理主任者、その他の業務主任者が分かるように、様式5-1で整理した表記番号（構成員A等）を用いてわかりやすく図示してください。また、業務の専任であるか兼任であるかを記入するとともに、選任の考え方についても記入してください。</li> <li>代表企業と構成員、協力企業及び金融機関等との連絡体制について業務ごとに分ける等、わかりやすく図示してください。</li> <li>記入の際は個別事業者名を記入せず、様式5-1で整理した表記番号を用いてください。</li> </ul>	標準様式 A4版 3ページ以内に 記載	5-3	
リスク分担 リスク分担の基本的考え方	<p>本事業におけるリスク分担に関する基本的な考え方を記載してください。</p>	標準様式 A4版 3ページ以内に 記載	5-4-1	
リスク分担 リスク分担一覧表	<p>本事業におけるリスク分担について、様式中に記載のリスクに関し現段階で想定している分担者、及びリスクへの対応方法について記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>個別事業者名は記入せず、様式5-1で設定した標記記号を用いて記入してください。</li> <li>保険による対応を想定している場合は、具体的な内容を様式5-5-1、5-5-2に記入してください。</li> </ul>	指定様式 A3版 ページ数は適宜	5-4-2	Excelファイルにて提出
保険の付保について （第三者賠償保険）	<p>予定している第三者賠償保険についてすべて記入し、その内容について具体的に記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>様式5-4-2のリスク対応方法として保険を想定している場合は、対応するリスク番号をつけ必ず記入してください。</li> </ul>	指定様式 A4版 ページ数は適宜	5-5-1	

提案書類				
様式名	記載指示事項	記載様式	様式 No.	備考
保険の付保について (その他の保険)	第三者賠償保険以外で想定している保険についてすべて記入し、その内容について具体的に記入してください。 ・様式 5-4-2 のリスク対応方法として保険を想定している場合は、対応するリスク番号をつけ必ず記入してください。	指定様式 A4版 ページ数は適宜	5 - 5 - 2	
長期安定性について	本件事業について、事業期間を通じての事業の安定性、継続性について考慮している基本的な考え方を記載してください。 なお、具体的な運転資金の不足に対する対応策については、様式 5-7 に記載してください。	標準様式 A4版 3ページ以内に 記載	5 - 6	
運転資金の不足に対する対応策	事業期間中にサービス購入料の減額など予期せぬ出来事等により運転資金が不足した場合の対応策について、想定ケースを様式中から選択し(複数可) 具体的な対応策を記入してください。複数選択した場合は、選択項目別にすべて記入してください。	指定様式 A4版 ページ数は適宜	5 - 7	
事業破綻時について	本件事業について、事業破綻時における対応についての基本的な考え方を記入してください。	標準様式 A4版 3ページ以内に 記載	5 - 8	
事業費の調達に関する考え方	本件事業にかかる自己資本(株式出資、株主企業による劣後ローン、匿名組合出資を含む)と外部借入等の金額を記入してください。	指定様式 A4版 ページ数は適宜	5 - 9	
自己資本内訳	「事業費の調達に関する考え方」(様式 5-9) で記入した自己資本の内訳について、指定様式にその内容を記入してください。 ・「事業費の調達に関する考え方」(様式 5-9) で記入した「自己資本」金額と整合がとれるようにしてください。 ・出資割合の高い順に記入してください。 特定目的会社設立時の出資金額及び以降の出資の時期について記入してください。	指定様式 A4版 ページ数は適宜	5 - 10	
株主企業による劣後ローン	様式 5-10 において、株主企業による劣後ローンが含まれている場合は、その考え方、内容、スキーム図等を記入してください。 (株主企業による劣後ローンを想定していない場合は、様式を提出しなくて構いません)	標準様式 A3版 3ページ以内に 記載	5 - 11	
匿名組合出資	様式 5-10 において、匿名組合出資を想定している場合は、その考え方、内容、スキーム図、個別出資者等を記入してください。(匿名組合による出資を想定していない場合は、様式を提出しなくて構いません)	標準様式 A4版 3ページ以内に 記載	5 - 12	
外部借入等について	「事業費の調達に関する考え方」(様式 5-9) で記入した外部借入等について、その内訳、借入条件等を記入してください。 ・「事業費の調達に関する考え方」(様式 5-9) で記入した借入等の合計と整合性をとってください。 ・借入返済順位が優先されるもの(優先順位の高いもの)から順番に記入してください。 ・想定している担保設定について、可能な範囲で記入してください。	指定様式 A4版 ページ数は適宜	5 - 13	
その他資金調達手法	その他、資金調達手法として検討している手法がある場合は、記入してください。 その際、資金調達のストラクチャーについても図示してください。	標準様式 A4版 3ページ以内に 記載	5 - 14	
資金調達の確実性	資金調達の確実性の工夫について、資金面のアドバイザーの有無、融資団のとりまとめ、融資企業からの関心表明等、確実に資金調達を行うために工夫している点を記入してください。必要な場合は図示、参考資料の添付等、わかりやすく記入してください。	標準様式 A4版 3ページ以内に 記載	5 - 15	必要書類は添付
金利変動に伴うサービス購入料の改定	サービス購入料の算定根拠となる5年物(円 円)金利スワップレートに上乗せするスプレッドを記入してください。 上記スプレッドの算出根拠を記載してください。	指定様式 A4版 ページ数は適宜	5 - 16	記載例あり
新設施設等建設費積算表	新設施設等建設費の積算内訳を記載してください。 ・新設施設等建設費は整備費(設計・製造・建設・工事監理、その他経費) 建中金利、融資組成手数料、その他施設整備に関する初期投資と認められる費用を指します。 ・項目については適宜追加し、すべてを記入してください。	指定様式 A4版 ページ数は適宜	5 - 17	Excelファイルにて提出

提案書類				
様式名	記載指示事項	記載様式	様式 No.	備考
収支計画の前提 収入	初年度（平成 18 年度）の収入を記入してください。	指定様式 A 4 版 ページ数は適宜	5 - 18 - 1	Excel ファイルにて 提出
収支計画の前提 支出	初年度（平成 18 年度）の支出を記入してください。	指定様式 A 4 版 ページ数は適宜	5 - 18 - 2	Excel ファイルにて 提出
サービス購入料の内訳 <脱水ケーキ再生利用 業務費>	サービス購入料として提案する脱水ケーキ再生利用業務費の提案金額（搬出・運搬費単価、再生利用業務費単価、脱水ケーキ管理費）を記入し、その根拠について記入してください。  ・ 搬出・運搬単価、再生利用単価は提案する単価及び根拠を記入してください。 ・ 管理費については年間の管理費及び根拠を記入してください。	指定様式 A 4 版 ページ数は適宜	5 - 19	
サービス購入料の内訳 <電気・ガス・水道料 金積算表>	サービス購入料として提案する電気・ガス・水道の使用量及び料金等について月別に記入してください。 ・ 提案者が自ら提案する汚泥処理量に基づき記入してください。	指定様式 A 4 版 ページ数は適宜	5 - 20	Excel ファイルにて 提出
収支計画の 考え方	長期収支計画について、以下の項目を含め考え方を記述してください。  ・ 会計処理（収益、費用の計上方法 等）について ・ 消費税の課税について ・ 配当の考え方、配当政策 ・ 予備費の考え方 ・ 積立金の考え方	標準様式 A 4 版 1 ページ以内に 記載	5 - 21	
長期収支計 画表	長期収支計画について書式に従って記入してください。 ・ 必要な項目については適宜追加して、すべての費用について記入してください。	指定様式 A 3 版 ページ数は適宜	5 - 22	Excel ファイルにて 提出
20 年間償 還表	20 年間償還について書式に従って記入してください。	指定様式 A 3 版 ページ数は適宜	5 - 23	Excel ファイルにて 提出
キャッシュ フロー計算	キャッシュフロー計算について書式に従って記入してください。	指定様式 A 3 版 ページ数は適宜	5 - 24	Excel ファイルにて 提出
契約保証金 に関する考 え方につい て	本件事業提案に参加するにあたって、グループの契約保証金についての考え方を、指定様式のア～ウより選び、詳細について記入してください。	指定様式 A 4 版	5 - 25	

## ウ 技術提案書に関する提出書類

提案書類				
様式名	記載指示事項	記載様式	様式 No.	備考
技術提案書 全体計画		指定様式 A4 版	7-	表紙
提案概要説明書	排水処理施設計画、脱水ケーキ再生利用計画、運転計画、維持管理運営計画及びその他の技術提案について考え方や内容等を記載してください。本説明書は全体を把握するためのものとなるので、簡潔にまとめ解かり易く記載してください。	標準様式 A4 版 3 ページ以内に 記載	7-1-1	
排水処理フロー図	様式 7-2-1～6 を補完するために、主要設備名称を用いた排水処理フロー図を作成してください。この中で排水処理フロー図と機械設備計画書を照合するため、各様式（7-2-1～6）ごとに纏まりになるように作成してください。 主要設備名称は様式 7-7-1～6 で作成する主要設備リストに合わせ、対応する番号も記入してください。 また水質等のサンプリングポイント及び測定項目をフロー図内に示してください。	標準様式 A3 版 3 ページ以内に 記載	7-1-2	記載例あり
脱水ケーキ再生利用フロー図	脱水ケーキの再生利用フロー図を記載してください。 排水処理施設内の脱水ケーキ貯留設備から再生品になるまでの各工程を記載例のように示してください。施設名称等は様式 5-1 で用いた表記番号で記載してください。 各工程の脱水ケーキの計測項目と計測方法を記載してください。また、県が再生利用量を確認するための方法（マニフェスト等）を記載してください。	標準様式 A3 版 1 ページ以内に 記載	7-1-3	記載例あり
工事工程表	本件事業を行うに当たって調査・設計から総合試運転までの工程について、指定様式の各項目ごとにバーチャートにて記載してください。本工程表は様式 5-17 の内容と照合するため、項目ごとに記入してください。 該当しない項目についてはバーチャートを記入せず、また追加項目が必要な場合は様式を加工してください。 <記載項目> ア．調査設計 イ．設備工事 ウ．建築工事 エ．電気工事 オ．既設連絡工事 カ．外構工事 キ．既設改良工事 ク．その他工事 ケ．総合試運転	指定様式 A3 版 1 ページ以内に 記載	7-1-4	
技術提案書 設備計画		指定様式 A4 版	7-	表紙
機械設備計画 (受泥から濃縮工程)	<b>設計主旨</b> 排水処理システムを構築するに当たり、受泥から濃縮工程までについて設計主旨を記載してください。 また、様式 7-1-2 で作成する排水処理フロー図に示す主要設備について、運転パターンや設備諸元の考え方等を記載してください。 <b>運用方法等</b> 総合排泥池及び濃縮槽の運用方法について記載するとともに、その考え方について滞留時間や流入汚泥量を用いて簡潔に記入してください。 <b>特記事項</b> 排水処理業務における汚泥受入等に対して考慮した事項やセールスポイント等がありましたら、特記事項として記載してください。	標準様式 A4 版 3 ページ以内に 記載	7-2-1	

提案書類				
様式名	記載指示事項	記載様式	様式 No.	備考
機械設備計画(濃縮汚泥引抜きから脱水工程)	<p><b>設計主旨</b> 排水処理システムを構築するに当たり、濃縮汚泥引抜きから脱水工程までについて設計主旨を記載してください。 また、様式 7-1-2 で作成する排水処理フロー図に示す主要設備について運転パターンや設備諸元の考え方を記載してください。</p> <p><b>汚泥性状の変動について</b> 汚泥性状の変動に対して考慮した事項がありましたら記載してください。</p> <p><b>特記事項</b> 排水処理業務における汚泥受入等に対して考慮した事項やセールスポイント等がありましたら、特記事項として記載してください。</p>	標準様式 A4 版 3 ページ以内に 記載	7-2-2	
機械設備計画(乾燥工程)	<p><b>設計主旨</b> 排水処理システムを構築するに当たり、乾燥工程について設計主旨を記載してください。 また、様式 7-1-2 で作成する排水処理フロー図に示す主要設備について、運転パターンや設備諸元の考え方を記載してください。</p> <p>注)乾燥工程には脱水工程終了後の以下のような附帯設備を含むものとします。 ・供給コンベアー ・定量フィーダー ・破碎機 ・造粒機</p> <p><b>特記事項</b> 排水処理業務における汚泥受入等に対して考慮した事項やセールスポイント等がありましたら、特記事項として記載してください。</p>	標準様式 A4 版 3 ページ以内に 記載	7-2-3	
機械設備計画(場内ケーキ貯留設備(ケーキホッパー等))	<p><b>設計主旨</b> 排水処理システムを構築するに当たり、場内ケーキ貯留設備(ケーキホッパーやケーキヤード等)から搬出までについて設計主旨を記載してください。 また、様式 7-1-2 で作成する排水処理フロー図に示す主要設備について、運転パターンや設備諸元の考え方を記載してください。</p> <p><b>特記事項</b> 場内ケーキ貯留から搬出までの工程に対して考慮した事項(自動化、保管容量等)やセールスポイント等がありましたら、特記事項として記載してください。</p>	標準様式 A4 版 3 ページ以内に 記載	7-2-4	
機械設備計画(上澄水集水から返送工程)	<p><b>設計主旨</b> 排水処理システムを構築するに当たり、上澄水集水から返送工程までについて設計主旨を記載してください。 また、様式 7-1-2 で作成する排水処理フロー図に示す主要設備について、運転パターンや設備諸元の考え方を記載してください。</p> <p>注)排水処理業務では汚泥を受入れ、濃縮及び脱水工程等において固液分離後、上澄水を浄水場に返送することとなりますが、処理フローによっては上澄水等を浄化して排水処理施設内で再利用する場合も考えられます。このような場合も本様式に記載してください。</p> <p><b>特記事項</b> きめ細やかな上澄水質管理や返送計画に対して考慮した事項やセールスポイント等がありましたら、特記事項として記載してください。</p>	標準様式 A4 版 3 ページ以内に 記載	7-2-5	

提案書類				
様式名	記載指示事項	記載様式	様式 No.	備考
機械設備計画(様式 7-2-1~5 以外の必要と考える工程)	<p><b>設計主旨</b> 排水処理システムを構築するに当たり、様式 7-2-1~5 以外に付加する工程がありましたら設計主旨を記載してください。 また、様式 7-1-2 で作成する排水処理フロー図に示す主要設備について、運転パターンや設備諸元の考え方等について記載してください。</p> <p><b>特記事項</b> 排水処理業務における汚泥受入等に対して考慮した事項やセールスポイント等がありましたら、特記事項として記載してください。</p>	標準様式 A4 版 3 ページ以内に 記載	7-2-6	
電気計装設備計画(受変電設備)	<p><b>設計主旨</b> 電気計装設備を構築するに当たり、受変電設備について設計主旨を記載してください。</p> <p><b>特記事項</b> システムを構築するに当たり、排水処理業務の安全性や確実性に対して考慮した事項や、セールスポイント等がありましたら、特記事項として記載してください。</p>	標準様式 A4 版 3 ページ以内に 記載	7-3-1	指定様式には、記載例あり
	<p><b>主要設備リスト</b> 主要設備について、指定様式を用いて主要設備リストを作成してください。 &lt;記載事項&gt; ア. 番号 イ. 機器名称 ウ. 構造 エ. 形式等 オ. 配電盤の規格 カ. 主要設備の規格</p>	指定様式 A4 版 2 ページ以内に 記載		
電気計装設備計画(動力設備)	<p><b>設計主旨</b> 電気計装設備を構築するに当たり、動力設備について設計主旨を記載してください。</p> <p><b>特記事項</b> システムを構築するに当たり、排水処理業務の安全性や確実性に対して考慮した事項や、セールスポイント等がありましたら、特記事項として記載してください。</p>	標準様式 A4 版 3 ページ以内に 記載	7-3-2	指定様式には、記載例あり
	<p><b>主要設備リスト</b> 主要設備について、指定様式を用いて主要設備リストを作成してください &lt;記載事項&gt; ア. 番号 イ. 機器名称 ウ. 構造 エ. 形式等 オ. 配電盤の規格 カ. 主要設備の規格</p>	指定様式 A4 版 2 ページ以内に 記載		
電気計装設備計画(計装設備)	<p><b>設計主旨</b> 電気計装設備を構築するに当たり、計装設備について設計主旨を記載してください。</p> <p><b>特記事項</b> システムを構築するに当たり、排水処理業務の安全性や確実性に対して考慮した事項や、セールスポイント等がありましたら、特記事項として記載してください。</p>	標準様式 A4 版 3 ページ以内に 記載	7-3-3	指定様式には、記載例あり
	<p><b>主要設備リスト</b> 主要設備について、指定様式を用いて主要設備リストを作成してください。 &lt;記載事項&gt; ア. 番号 イ. 機器名称 ウ. 形式 エ. 材質 オ. 測定精度 カ. 出力信号 キ. 測定頻度 ク. 使用目的 ケ. 測定スパン コ. 準拠規格</p>	指定様式 A4 版 2 ページ以内に 記載		
	<p><b>計装フロー図</b> 計装機器の計測点を把握するため、【 主要設備リスト】に記入した項目に関して計装フロー図を作成してください。作成に当たっては、計装用発信機のみ記入することとし指示計器等のループは記入不要とします。</p>	標準様式 A3 版 2 ページ以内に 記載		

提案書類				
様式名	記載指示事項	記載様式	様式 No.	備考
電気計装設備計画(監視制御設備)	<b>設計主旨</b> 電気計装設備を構築するに当たり、監視制御設備について設計主旨を記載してください。 <b>特記事項</b> システムを構築するに当たり、排水処理業務の安全性や確実性に対して考慮した事項や、セールスポイント等がありましたら、特記事項として記載してください。	標準様式 A4版 3ページ以内に 記載	7-3-4	指定様式 には、記 載例あ り
	<b>主要設備リスト</b> 主要設備について、指定様式を用いて主要設備リストを作成してください。 <記載事項> ア．番号 イ．機器名称 ウ．監視方式 エ．入出力点数 オ．速度 カ．備考	指定様式 A4版 2ページ以内に 記載		
	<b>入出力項目リスト</b> 監視制御を行う項目について指定様式を用いて入出力項目リストを作成してください。また記入していただく項目は以下の項目についてのみ記入してください。 ・計装機器に対する計測項目 ・機械機器に対する操作項目 ・排水処理を行う上で設定可能な入力項目 状態表示、故障表示は記入不要としますが、浄水場との信号受け渡しがある項目については を記入してください。 <記載事項> ア．番号 イ．項目 ウ．用途 エ．信号形式 オ．浄水場との受渡し カ．備考	指定様式 A4版 ページ数は適宜		
既存施設と新設施設の連絡計画書	既存施設と新設施設との連絡に使用する管について、その考え方を下記 と ごとに記載してください。 記載に当たっては、管の使用目的、管種、口径、土被り、準拠規格、工法及び防食対策を具体的に解かりやすく記載してください。工法については、水管橋の構造や埋設方法等について解かり易く記載してください。 また水管橋を設ける場合は、 に巡視点検が行えるためにどのような構造を採用したのかを記載してください。 <b>目久尻川横断部 以外の管路</b>	標準様式 A4版 3ページ以内に 記載	7-4	
脱水機棟計画(設計主旨及び必要諸室)	脱水機棟計画における設計主旨を次の観点から記載してください。 説明に当たっては可能な限り具体的に記載してください。 <b>設計主旨</b> 脱水機棟を計画するに当たっての設計主旨を記載してください。	標準様式 A4版 1ページ以内に 記載	7-5-1	指定様式 には、記 載例あ り
	<b>必要諸室</b> 脱水機棟に必要な各諸室及びその用途、内容を記載してください。 <記載事項> ア．部屋名称 イ．用途 ウ．具体的内容	指定様式 A4版 1ページ以内に 記載		
脱水機棟計画(ゾーニング・動線計画)	ゾーニング、管理者動線(運転管理及び避難、非常時)の考え方を記載してください。 記載に当たってはスケッチや模式図等を用い解り易く表現してください。また模式図上に日常管理動線を「赤線」、非常時避難時の動線を「青線」にて表記してください。 なお、機器搬出入については「様式 7-5-4.脱水機棟計画(機器搬出入計画)」に、ケーキ搬出動線については「様式 7-5-5.脱水機棟計画(脱水ケーキの搬出方法)」にて記載してください。	標準様式 A3版 2ページ以内に 記載	7-5-2	

提案書類				
様式名	記載指示事項	記載様式	様式 No.	備考
脱水機棟計画(施設計画)	脱水機棟の平面計画、立面計画、断面計画について記載してください。 説明に当たってはスケッチや模式図等を用い解り易く表現し、可能な限り具体的に記載してください。 <b>平面計画</b> <b>立面計画</b> <b>断面計画</b>	標準様式 A4版 2ページ以内に 記載	7-5-3	
脱水機棟計画(機器搬出入計画)	脱水機棟内に設置する設備の大型部品(脱水機のろ布等)の交換作業に係る搬出入方法について記載してください。 搬出入方法は搬出入ルート、吊り上げ方法等を明記してください。 説明に当たってはスケッチや模式図等を用い解り易く表現し、可能な限り具体的に記載してください。	標準様式 A3版 1ページ以内に 記載	7-5-4	
脱水機棟計画(脱水クーキの搬出方法)	周辺への影響や安全性(搬出作業時間帯、大型車の通行等)、脱水機棟内の運転管理上の安全性、作業性について記載してください。 説明に当たってはスケッチや模式図等を用い解り易く表現し、可能な限り具体的に記載してください。	標準様式 A3版 1ページ以内に 記載	7-5-5	
脱水機棟計画(主要設備機器の次期更新計画)	脱水機棟内に設置する脱水機、乾燥機等の大型主要設備の次期更新計画について記載してください。 説明に当たってはスケッチや模式図等を用い解り易く表現し、可能な限り具体的に記載してください。 設備機器の更新後、居室等のゾーニングを変更する場合には、様式7-5-2にならひ、動線を赤及び青にて表記してください。	標準様式 A3版 2ページ以内に 記載	7-5-6	
脱水機棟計画(仕上計画方針)	管理性、作業性、耐久性、防火性、防水性、断熱性、景観性、経済性等の観点から脱水機棟の仕上計画の考え方を記載してください。	標準様式 A4版 1ページ以内に 記載	7-5-7	
脱水機棟計画(仕上計画)	脱水機棟における仕上計画を次の観点から文章で記載してください。 <b>外部仕上</b> <b>主要諸室の内部仕上</b>	標準様式 A4版 1ページ以内に 記載	7-5-8	
脱水機棟計画(修繕計画)	40年間に想定される脱水機棟の外部、内部仕上げにおける修繕内容及び実施時期、また各修繕にかかる費用(提案時点の想定額)を解かり易く表にまとめてください。 <記載項目> ア.修繕項目 イ.修繕内容 ウ.修繕時期 エ.修繕費用 オ.修繕費用計 カ.備考	指定様式 A3版 2ページ以内に 記載	7-5-9	
脱水機棟計画(構造計画)	脱水機棟における構造計画を次の観点から記載してください。 <b>構造計画方針及び構造形式</b> 脱水機棟計画に当たっての構造計画方針(安全性、耐震性、機能性、経済性等)及び構造形式(S造、RC造、SRC造、その他)を記載してください。 <b>施設の基礎形式</b> <b>施設の耐久性について</b> 要求水準である40年以上の耐久性能を満足するため、構造上の具体的な設計配慮事項を記載してください。	標準様式 A4版 2ページ以内に 記載	7-5-10	
脱水機棟計画(建築機械設備計画)	脱水機棟における建築機械設備計画を次の観点から記載してください。 <b>各設備計画(換気、空調、衛生設備等)</b> <b>法定必要設備(消火設備、排煙設備、し尿浄化槽設備等)</b>	標準様式 A4版 1ページ以内に 記載	7-5-11	
脱水機棟計画(建築電気設備計画)	脱水機棟における建築電気設備計画を次の観点から記載してください。 <b>各設備計画(電灯設備、電話設備、拡声設備、防犯設備等)</b> <b>法定必要設備(自動火災報知設備、非常用照明設備、誘導灯、避雷針等)</b>	標準様式 A4版 1ページ以内に 記載	7-5-12	

提案書類				
様式名	記載指示事項	記載様式	様式 No.	備考
耐震性に対する考え方	新規に建設（設置）する次の施設（設備）について耐震性に対する考え方、準拠基準等を記載してください。 <b>脱水機棟</b> <b>電気・機械設備</b> <b>管路</b>	標準様式 A4 版 1 ページ以内に 記載	7-6	
設備容量計算 (受泥から濃縮工程)	<b>設備容量計算</b> 濃縮施設及び新設施設に設置する主要設備について、規模容量計算（滞留時間及び運転時間等を含む。）及び決定根拠を記載してください。本計算書内には、濃縮設備の能力確認を行うために必要な設備能力を記したカタログ値や、過去における実験結果等を記載していただき、各濃縮工程ごとの各月別の濃度上昇を説明できるように資料を付記し、提案する濃縮設備規模の決定根拠を解かり易く記載してください。 注）ただし既存施設だけを用いて濃縮工程を完了する場合は、濃縮設備の能力証明は不要です。 <b>特記事項</b> 各設備の選定に当たり、各機器のハード面やソフト面について工夫した事項や、実績等があれば特記事項として記載してください。	標準様式 A4 版 3 ページ以内に 記載	7-7-1	指定様式 には、記 載例あり
	<b>主要設備リスト</b> 主要設備について、指定様式を用いて主要設備リストを作成してください。 備考欄には、新設施設の場合のみ「新設」と記入してください。 <記載事項> ア．番号 イ．名称 ウ．主寸法 エ．定格 オ．台数 カ．仕様 キ．備考	指定様式 A4 版 2 ページ以内に 記載		
設備容量計算 (濃縮汚泥引抜きから脱水工程)	<b>設備容量計算</b> 濃縮施設及び新設施設に設置する主要設備について、規模容量計算（滞留時間及び運転時間等を含む。）及び決定根拠を記載してください。本計算書内には、打込み濃度に対する脱水設備の能力確認を行うために、投入濃度と設備能力の関係を記したカタログ値や過去における実験結果等を付記していただき、提案する脱水設備規模の決定根拠を解かり易く記載してください。 <b>特記事項</b> 各設備の選定に当たり、各機器のハード面やソフト面について工夫した事項や、実績等があれば特記事項として記載してください。	標準様式 A4 版 3 ページ以内に 記載	7-7-2	指定様式 には、記 載例あり
	<b>主要設備リスト</b> 主要設備について、指定様式を用いて主要設備リストを作成してください。 <記載事項> ア．番号 イ．名称 ウ．主寸法 エ．定格 オ．台数 カ．仕様	指定様式 A4 版 2 ページ以内に 記載		

提案書類				
様式名	記載指示事項	記載様式	様式 No.	備考
設備容量計算(乾燥工程)	<b>設備容量計算</b> 新設施設に設置する主要設備について、規模容量計算(稼働時間を含む。)及び決定根拠を記載してください。本計算書内には、乾燥設備の能力確認を行うために必要な設備能力を記したカタログ値や、過去における実験結果等を付記していただき、提案する乾燥設備規模の決定根拠を解かり易く説明してください。 注)乾燥工程には脱水工程終了後の以下のような附帯設備を含むものとします。 ・供給コンベアー ・定量フィーダー ・破碎機 ・造粒機 <b>特記事項</b> 各設備の選定に当たり、各機器のハード面やソフト面について工夫した事項や、実績等があれば特記事項として記載してください。	標準様式 A4版 3ページ以内に 記載	7-7-3	指定様式 には、記 載例あ り
	<b>主要設備リスト</b> 主要設備について、指定様式を用いて主要設備リストを作成してください。 <記載事項> ア.番号 イ.名称 ウ.主寸法 エ.定格 オ.台数 カ.仕様	指定様式 A4版 2ページ以内に 記載		
設備容量計算(場内ケーキ貯留設備(ケーキホッパー等))	<b>設備容量計算</b> 新設施設に設置する主要設備について、規模容量計算(貯留日数、保管容量及び搬出の自動化等について)及び決定根拠を記載してください。 <b>特記事項</b> 各設備の選定に当たり、各機器のハード面やソフト面について工夫した事項や、実績等があれば特記事項として記載してください。	標準様式 A4版 3ページ以内に 記載	7-7-4	指定様式 には、記 載例あ り
	<b>主要設備リスト</b> 主要設備について、指定様式を用いて主要設備リストを作成してください。 <記載事項> ア.番号 イ.名称 ウ.主寸法 エ.定格 オ.台数 カ.仕様	指定様式 A4版 2ページ以内に 記載		
設備容量計算(上澄水集水から返送工程)	<b>設備容量計算</b> 既存施設及び新設施設に設置する主要設備について、規模容量計算(滞留時間及び運転時間等を含む。)及び決定根拠を記載してください。本計算書内には、上澄水集水から返送工程についての能力確認を行うために必要な設備能力を記したカタログ値や過去の実験結果等を付記していただき、提案する設備規模の決定根拠を解かり易く記載してください。 注)排水処理施設内で排水の再利用を行う場合についても本様式に記載してください。 <b>特記事項</b> 各設備の選定に当たり、各機器のハード面やソフト面について工夫した事項や、実績等があれば特記事項として記載してください。	標準様式 A4版 3ページ以内に 記載	7-7-5	指定様式 には、記 載例あ り
	<b>主要設備リスト</b> 主要設備について、指定様式を用いて主要設備リストを作成してください。 <記載事項> ア.番号 イ.名称 ウ.主寸法 エ.定格 オ.台数 カ.仕様	指定様式 A4版 2ページ以内に 記載		

提案書類				
様式名	記載指示事項	記載様式	様式 No.	備考
設備容量計算(その他必要と考える工程)	<b>設備容量計算</b> 既存施設及び新設施設に設置する主要設備について、その他必要と考える工程(7-7-1~5以外の工程)がある場合、規模容量計算及び決定根拠を記載してください。本計算書内には、その他必要と考える工程についての能力確認を行うために必要な設備能力を記したカタログ値や、過去の実験結果等を付記していただき、提案する設備規模の決定根拠を解かり易く記載してください。 <b>特記事項</b> 各設備の選定に当たり、各機器のハード面やソフト面について工夫した事項や、実績等があれば特記事項として記載してください。	標準様式 A4版 2ページ以内に 記載	7-7-6	指定様式 には、記 載例あ り
	<b>主要設備リスト</b> 主要設備について、指定様式を用いて主要設備リストを作成してください。 <記載事項> ア．番号   イ．名称   ウ．主寸法   エ．定格 オ．台数   カ．仕様	指定様式 A4版 3ページ以内に 記載		

提案書類				
様式名	記載指示事項	記載様式	様式 No.	備考
脱水ケーキ再生利用計画書	<p>脱水ケーキ再生利用計画と受入先概要（再生利用会社概要等）を記載してください。最終の受入先ごとに記載し右上に No. を付してください。</p> <p>受入先が複数ある場合は複写し記載してください。</p> <p>また、提出していただく資料には右肩に資料番号を付けて添付してください。</p> <p><b>脱水ケーキ再生利用計画</b></p> <p>ア．再生品の用途 セメント原料・園芸用土等の用途を記載してください。</p> <p>イ．受入先の脱水ケーキ含水率・形態 ・受入先の含水率を記載してください。 ・脱水ケーキが産業廃棄物又は有価物のいずれの形態か適合しないものを二重取消線で消してください。</p> <p>注）脱水ケーキを再生利用先に販売する場合でも、当該販売代金を超える運搬費を PFI 事業者が負担している場合には、廃掃法上、産業廃棄物の処理委託という取扱いになりますので、留意してください。</p> <p>・産業廃棄物の場合は受入先に処分業の許可書あり・申請中・申請予定のいずれか適合しないものを二重取消線で消してください。</p> <p>許可書のある場合は、写しを添付し記入欄には資料番号を記載してください。</p> <p>ウ．脱水ケーキが再生品となるまでの運搬経路 脱水ケーキが再生品となるまでの最終処分先（再生工場等）までの模式概略ルート为例にならぬ記載してください。</p> <p>模式概略ルートには運搬機種（例えばダンプトラック 10t 車等）運搬先の名称、運搬先の住所、運搬距離を記載してください。施設名称等は様式 5-1 で用いた表記番号で記載してください。</p> <p>エ．受入可能量 再生利用先と交わされる契約で設定する脱水ケーキ受入量について、平成 18 年度分を記載してください。</p> <p>脱水ケーキ量は乾燥重量（t-ds）で記載してください。</p> <p><b>受入先（再生利用会社等）概要</b></p> <p>ア．受入先（再生利用会社名等）計画 受入先が解かるよう会社名・所在地・連絡先を記載してください。パンフレット等の紹介資料がある場合は添付してください。会社名等は様式 5-1 で用いた表記番号で記載してください。</p> <p>イ．受入先（再生利用会社等）の実績・市場規模 ・直近 3 年間の建設発生土、上下水道汚泥等の再生利用に実績がある場合は記載してください。 ・再生品の市場規模を記載してください。市場規模が不明な場合は、空欄としてください。</p> <p>ウ．加工工程 脱水ケーキが再生品となるまでの全ての加工工程（中間処理を含む。）を記載してください。</p> <p>パンフレット等に記載されている場合は [ 資料番号と紹介資料参照 ] と記載してください。</p> <p>エ．加工に必要な主要設備 脱水ケーキが再生品となるまでの全ての加工工程（中間処理を含む。）に使用される主要設備を記載してください。</p> <p>パンフレット等に記載されている場合は [ 資料番号と紹介資料参照 ] と記載してください。</p>	<p>指定様式 A3 版 受入先 1 箇所につき 1 ページ以内に記載</p>	7-8-1	記載例あり

提案書類				
様式名	記載指示事項	記載様式	様式 No.	備考
脱水ケーキ再生利用説明書	<p>様式 7-8-1 で記載していただいた再生利用方法に対し、以下の点について記載してください。</p> <p><b>受入表明書</b> 脱水ケーキの再生利用に対して、受入先（再生利用会社）の受入表明書等が取り交わされている場合は、次の4点を記載した受入表明書を作成し、押印の右上肩に資料番号を付けて提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業名</li> <li>・受入ケーキ量（t-ds/年）</li> <li>・受入条件（受け入れるための契約条件や含水率等を記載）</li> <li>・再生利用方法</li> </ul> <p><b>受入保証書</b> 本件事業の出資株主企業が脱水ケーキの再生利用を保証している場合は、次の3点を記載した受入保証書を作成し、押印のうえ右肩に資料番号を付けて提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・株主企業名</li> <li>・保証ケーキ量（t-ds/年）</li> <li>・再生利用方法</li> </ul>	標準様式 A4 版 については、 受入先毎に1ページ以内に記載	7-8-2	については、記載例あり
	<p><b>再生利用の用途拡大</b> 再生利用の用途拡大や積極的処理を行う上で、脱水ケーキの性状等に対し配慮した事項がありましたら、その内容を具体的に（数値等を用いて）記載してください。</p> <p><b>汚泥性状の変化の対応について</b> 汚泥の性状が変わった時（粉末活性炭の混入時を含む。）においても、安定的に再生利用が行なえるようにするために取り入れた工夫がありましたら具体的に記載してください。</p> <p><b>特記事項</b> その他再生利用を行う上で特記すべき事項がありましたら、特記事項として目的、効果等について解かり易く記載してください。</p>	標準様式 A4 版 で3ページ以内に記載		
脱水ケーキ搬出計画書	<p>様式 7-1-3 再生利用フロー図に基づき、脱水ケーキの搬出計画を記載してください。</p> <p>設定した固形物が発生したとし、様式 7-9-1 で提案された含水率での再生利用量の搬出計画を作成してください。</p> <p>3月には保管量が全て無くなる計画としてください。</p> <p>再生品の用途については、様式 7-8-1 の右肩2行目の NO. を記載すること。</p> <p>再生利用先名は様式 5-1 で用いた表記番号で記載すること。</p> <p>場外保管量の欄は、当該月に保管場所に残っている脱水ケーキの量を記載すること。</p> <p>記入欄が不足する場合は表を加工してください。</p> <p>表の中の数値は整数止めとし、小数点以下第1位を四捨五入してください。</p> <p>&lt;記載事項&gt; ア．固形物発生量（設定値） イ．再生利用量（再生品の用途・再生利用先）ウ．場外保管量 エ．場内ケーキ保管量</p>	指定様式 A4 版 1ページ以内に 記載	7-8-3	設定数値あり  Excel で作成
脱水ケーキ保管計画書	<p>様式 7-1-3 再生利用フロー図に基づき、保管を計画している場合は脱水ケーキの保管計画を記載してください。保管量の合計値は様式 7-8-3 の場外保管量の数値と整合させてください。表の中の数値は整数止めとし小数点以下第1位を四捨五入してください。</p> <p>保管場所の欄には、所在地、施設名称等を記載してください。</p> <p>記入欄が不足する場合は表を加工してください。</p> <p>保管場所の施設名称等は様式 5-1 で用いた表記番号で記載してください。</p> <p>&lt;記載事項&gt; ア．保管場所 イ．保管量 ウ．保管場所の管理方法</p>	指定様式 A4 版 1ページ以内に 記載	7-8-4	

提案書類				
様式名	記載指示事項	記載様式	様式 No.	備考
技術提案書 維持管理計画		指定様式 A4 版	7-	表紙
月別運転計画書（その1）	様式 7-7-1～6 で設定した設備を用いて、指定様式の設定数値に対し月別のシュミレーションを作成してください。 各月と最大時の設定値を当該月毎に全て処理可能な計算としてください。 含水率については、事業者の提案により設定してください。また、数値については小数点以下第2位を四捨五入してください。 該当しない項目には記入せず、追記を必要とする場合には表を加工してください。	指定様式 A3 版 1 ページ以内に 記載	7-9-1	設定数 値あり  Excel で作成
月別運転計画書（その2）	様式 7-7-1～6 で設定した設備を用いて、指定様式の設定数値に対し月別のシュミレーションを作成してください。 各月と最大時の設定値を当該月毎に全て処理可能な計算としてください 含水率が 35% まで落とす計算としてください。また、数値については小数点以下第2位を四捨五入してください。 該当しない項目には記入せず、追記を必要とする場合には表を加工してください。	指定様式 A3 版 1 ページ以内に 記載	7-9-2	設定数 値あり Excel で作成
水収支計算書	排水処理施設内の水収支計算を確認するために、様式 7-9-2 で設定した月別運転計算書に基づき指定様式に水量を記入してください。 提案内容により項目内容を適宜変更してください。	指定様式 A4 版 1 ページ以内に 記載	7-9-3	記載例 あり Excel で作成
水収支フロー図	計画固形物量（2,500t-ds/月）に対する水収支フロー図を記載してください。 水収支フロー図に示す設備名については、主要設備リスト（様式 7-7-1～6）と整合させてください。水収支フロー図に示す各水量については、様式 7-9-3（水収支計算書）を用いて示していただき、各項目及び番号を併記してください。	標準様式 A3 版 1 ページ以内に記 載	7-9-4	記載例 あり
維持管理の 考え方(濃縮 設備)	<b>維持管理の考え方</b> 受泥及び濃縮設備に対し、維持管理の考え方、故障等の防止策について留意した事項を記載してください。  ----- <b>点検リスト</b> 濃縮設備に対する日常点検の項目、内容、箇所等について記載してください。 様式 7-7-1～6 で作成した主要設備リストに記載された設備を対象とし、名称及び番号を整合させてください。 <記載事項> ア．番号 イ．対象箇所 ウ．設備名称 エ．点検項目 オ．方法 カ．頻度  ----- <b>修繕リスト</b> 濃縮設備について、保守管理上修繕、更新を行う箇所を記入してください。 様式 7-7-1～6 で作成した主要設備リストに記載された設備を対象とし、名称及び番号を整合させてください。 頻度については、部品交換の頻度について記入してください。 <記載事項> ア．番号 イ．対象箇所 ウ．設備名称 エ．修繕項目 オ．頻度 カ．修繕内容	標準様式 A4 版 1 ページ以内に 記載  指定様式 A4 版 1 ページ以内に 記載  指定様式 A4 版 1 ページ以内に 記載	7-10-1	指定様 式には 記載例 あり
維持管理の 考え方(脱水 設備)	<b>維持管理の考え方</b> 脱水設備に対し、維持管理の考え方、故障等の防止策について留意した事項を記載してください。	標準様式 A4 版 1 ページ以内に 記載	7-10-2	指定様 式には 記載例 あり

提案書類				
様式名	記載指示事項	記載様式	様式 No.	備考
	<b>点検リスト</b> 脱水設備に対する日常点検の項目、内容、箇所等について記載してください。 様式 7-7-1~6 で作成した主要設備リストに記載された設備を対象とし、名称及び番号を整合させてください。 <記載事項> ア．番号 イ．対象箇所 ウ．設備名称 エ．点検項目 オ．方法 カ．頻度	指定様式 A4 版 1 ページ以内に 記載		
	<b>修繕リスト</b> 脱水設備について、保守管理上修繕、更新を行う箇所を記入してください。 様式 7-7-1~6 で作成した主要設備リストに記載された設備を対象とし、名称及び番号を整合させてください。 頻度については、部品交換の頻度について記入してください。 <記載事項> ア．番号 イ．対象箇所 ウ．設備名称 エ．修繕項目 オ．頻度 カ．修繕内容	指定様式 A4 版 1 ページ以内に 記載		
維持管理の 考え方(乾燥 設備)	<b>維持管理の考え方</b> 乾燥設備に対し、維持管理の考え方、故障等の防止策について留意した事項を記載してください。	標準様式 A4 版 1 ページ以内に 記載	7-10-3	指定様式には 記載例あり
	<b>点検リスト</b> 乾燥設備に対する日常点検の項目、内容、箇所等について記載してください。 様式 7-7-1~6 で作成した主要設備リストに記載された設備を対象とし、名称及び番号を整合させてください。 <記載事項> ア．番号 イ．対象箇所 ウ．設備名称 エ．点検項目 オ．方法 カ．頻度	指定様式 A4 版 1 ページ以内に 記載		
	<b>修繕リスト</b> 乾燥設備について、保守管理上修繕、更新を行う箇所を記入してください。 様式 7-7-1~6 で作成した主要設備リストに記載された設備を対象とし、名称及び番号を整合させてください。 頻度については、部品交換の頻度について記入してください。 <記載事項> ア．番号 イ．対象箇所 ウ．設備名称 エ．修繕項目 オ．頻度 カ．修繕内容	指定様式 A4 版 1 ページ以内に 記載		
維持管理の 考え方(熱源 設備)	<b>維持管理の考え方</b> 熱源設備に対し、維持管理の考え方、故障等の防止策について留意した事項を記載してください。	標準様式 A4 版 1 ページ以内に 記載	7-10-4	指定様式には 記載例あり
	<b>点検リスト</b> 熱源設備に対する日常点検の項目、内容、箇所等について記載してください。 様式 7-7-1~6 で作成した主要設備リストに記載された設備を対象とし、名称及び番号を整合させてください。 <記載事項> ア．番号 イ．対象箇所 ウ．設備名称 エ．点検項目 オ．方法 カ．頻度	指定様式 A4 版 1 ページ以内に 記載		

提案書類				
様式名	記載指示事項	記載様式	様式 No.	備考
	<p><b>修繕リスト</b> 熱源設備について、保守管理上修繕、更新を行う箇所を記入してください。</p> <p>様式 7-7-1~6 で作成した主要設備リストに記載された設備を対象とし、名称及び番号を整合させてください。</p> <p>頻度については、部品交換の頻度について記入してください。</p> <p>&lt;記載事項&gt; ア．番号 イ．対象箇所 ウ．設備名称 エ．修繕項目 オ．頻度 カ．修繕内容</p>	指定様式 A4 版 1 ページ以内に 記載		
維持管理の 考え方(上澄 水返送及び 返送水再利 用設備)	<p><b>維持管理の考え方</b> 上澄水返送及び返送水再利用設備に対し、維持管理の考え方、故障等の防止策について留意した事項を記載してください。</p> <p>注) 排水処理施設内で排水の再利用を行う場合についても本様式に記載してください。</p>	標準様式 A4 版 1 ページ以内に 記載	7-10-5	指定様 式には 記載例 あり
	<p><b>点検リスト</b> 上澄水返送及び返送水再利用設備に対する日常点検の項目、内容、箇所等について記載してください。</p> <p>様式 7-7-5 で作成した主要設備リストに記載された設備を対象とし、名称及び番号を整合させてください。</p> <p>&lt;記載事項&gt; ア．番号 イ．対象箇所 ウ．設備名称 エ．点検項目 オ．方法 カ．頻度</p>	指定様式 A4 版 1 ページ以内に 記載		
	<p><b>修繕リスト</b> 上澄水返送及び返送水再利用設備について、保守管理上修繕、更新を行う箇所を記入してください。</p> <p>様式 7-7-5 で作成した主要設備リストに記載された設備を対象とし、名称及び番号を整合させてください。</p> <p>&lt;記載事項&gt; ア．番号 イ．対象箇所 ウ．設備名称 エ．修繕項目 オ．頻度 カ．修繕内容</p>	指定様式 A4 版 1 ページ以内に 記載		
維持管理の 考え方(場内 ケーキ貯留 設備)	<p><b>維持管理の考え方</b> 場内ケーキ貯留設備に対し、維持管理の考え方、故障等の防止策について留意した事項を記載してください。</p>	標準様式 A4 版 1 ページ以内に 記載	7-10-6	指定様 式には 記載例 あり
	<p><b>点検リスト</b> 場内ケーキ貯留設備に対する日常点検の項目、内容、箇所等について記載してください。</p> <p>様式 7-7-4 で作成した主要設備リストに記載された設備を対象とし、名称及び番号を整合させてください。</p> <p>&lt;記載事項&gt; ア．番号 イ．対象箇所 ウ．設備名称 エ．点検項目 オ．方法 カ．頻度</p>	指定様式 A4 版 1 ページ以内に 記載		
	<p><b>修繕リスト</b> 場内ケーキ貯留設備について、保守管理上修繕、更新を行う箇所を記入してください。</p> <p>様式 7-7-4 で作成した主要設備リストに記載された設備を対象とし、名称及び番号を整合させてください。</p> <p>頻度については、部品交換の頻度について記入してください。</p> <p>&lt;記載事項&gt; ア．番号 イ．対象箇所 ウ．設備名称 エ．修繕項目 オ．頻度 カ．修繕内容</p>	指定様式 A4 版 1 ページ以内に 記載		
維持管理の 考え方(電気 計装設備)	<p><b>維持管理の考え方</b> 電気計装設備に対し、維持管理の考え方、故障等の防止策について留意した事項を記載してください。</p>	標準様式 A4 版 1 ページ以内に 記載	7-10-7	指定様 式には 記載例 あり

提案書類				
様式名	記載指示事項	記載様式	様式 No.	備考
	<b>点検リスト</b> 電気計装設備に対する日常点検の項目、内容、箇所等について記載してください。 様式7-3-1～4で作成した主要設備リストに記載された設備を対象とし、名称及び番号を整合させてください。 <記載事項> ア．番号 イ．対象箇所 ウ．設備名称 エ．点検項目 オ．方法 カ．頻度	指定様式 A4版 3ページ以内に 記載		
	<b>修繕リスト</b> 電気計装設備について、保守管理上修繕、更新を行う箇所を記入してください。 様式7-3-1～4で作成した主要設備リストに記載された設備を対象とし、名称及び番号を整合させてください。 頻度については、部品交換の頻度について記載してください。 <記載事項> ア．番号 イ．対象箇所 ウ．設備名称 エ．修繕項目 オ．頻度 カ．修繕内容	指定様式 A4版 3ページ以内に 記載		
維持管理の 考え方(建築物及びコン クリート構 造物)	<b>維持管理の考え方</b> 建築物、コンクリート構造物及びそれらの附帯設備に対し、保守及び修繕についての考え方を記載してください。また構造体の劣化具合や損傷の有無を確認するために、留意した事項があれば記載してください。	標準様式 A4版 1ページ以内に 記載	7-10-8	指定様式には記載例あり
	<b>点検リスト</b> 建築物、コンクリート構造物及びそれらの附帯設備に対する日常点検の項目、内容、箇所等について記載してください。 <記載項目> ア．設備名称 イ．対象箇所 ウ．点検項目 エ．方法 オ．頻度	指定様式 A4版 1ページ以内に 記載		
	<b>修繕リスト</b> 建築物、コンクリート構造物及びそれらの附帯設備について保守管理上修繕、更新を行う箇所を記載してください。 頻度については、修繕を行う間隔について記載してください。 <記載項目> ア．設備名称 イ．対象箇所 ウ．修繕項目 エ．頻度 オ．修繕内容	指定様式 A4版 1ページ以内に 記載		
維持管理の 考え方(場内 整備)	<b>維持管理の考え方</b> 場内整備に対し、維持管理の考え方等を記入してください。 維持管理の考え方については、保守及び修繕についての考え方を記載してください。また、安全対策等に留意した事項があればそれについても記載してください。	標準様式 A4版 1ページ以内に 記載	7-10-9	指定様式には記載例あり
	<b>点検リスト</b> 場内整備について日常点検の項目、内容、箇所を記載してください。 <記載項目> ア．対象施設 イ．点検項目 ウ．方法 エ．頻度	指定様式 A4版 1ページ以内に 記載		
	<b>修繕リスト</b> 場内整備について保守管理上修繕、更新を行う箇所を記載してください。 頻度については、修繕を行う間隔について記載してください。 <記載項目> ア．対象施設 イ．修繕項目 ウ．頻度 エ．修繕内容	指定様式 A4版 1ページ以内に 記載		
維持管理の 考え方(その他必要と考 える設備)	<b>維持管理の考え方</b> その他必要と考える設備に対し、維持管理の考え方、故障等の防止策について留意した事項を記載してください。	標準様式 A4版 1ページ以内に 記載	7-10 -10	指定様式には記載例あり

提案書類				
様式名	記載指示事項	記載様式	様式 No.	備考
	<b>点検リスト</b> その他必要と考える設備について日常点検の項目、内容、箇所等を記載してください。 様式 7-7-6 で作成した主要設備リストに記載された設備を対象とし、名称及び番号を整合させてください。 <記載事項> ア．番号 イ．対象箇所 ウ．設備名称 エ．点検項目 オ．方法 カ．頻度	指定様式 A4 版 1 ページ以内に 記載		
	<b>修繕リスト</b> その他必要と考える設備について保守管理上修繕、更新を行う箇所を記載してください。 様式 7-7-6 で作成した主要設備リストに記載された設備を対象とし、名称及び番号を整合させてください。 頻度については、部品交換の頻度を記載してください。 <記載事項> ア．番号 イ．対象箇所 ウ．設備名称 エ．修繕項目 オ．頻度 カ．修繕内容	指定様式 A4 版 1 ページ以内に 記載		
年度別維持管理計画表	維持管理の考え方に沿って行う維持管理・運営業務に係る費用について、指定様式の項目別に記入してください。各名称に示す内訳項目は、様式7-10-1～10に記した対象箇所（設備名称）と合わせて記載し、それ以外は上記以外の保守管理業務としてまとめて記載してください。なお、当該費用の合計額は、様式 5-22に記入されている保守管理費と植栽管理費の合計と同額となります。 <記載事項> ア．濃縮設備 イ．脱水設備 ウ．乾燥設備 エ．熱源設備 オ．上澄水返送及び返送水再利用設備 カ．場内ケーキ貯留設備 キ．電気計装設備（受変電設備）ク．電気計装設備（動力設備）ケ．電気計装設備（計装設備）コ．電気計装設備（監視制御設備） サ．建築物及びコンクリート構造物 シ．場内整備 ス．その他必要と考える設備 セ．上記以外の保守管理業務	指定様式 A3 版 ページ数は適宜	7-10 -11	
運転管理体制	<b>運転管理体制</b> 排水処理施設の運転管理体制を記載してください。 また、その体制での業務内容を簡潔に記載してください。 <記載事項> ア．職名 イ．勤務時間 ウ．人数 エ．法的資格者の名 オ．配置 カ．契約形態（直営・委託・再委託・会社名） キ．業務内容 会社名は、様式 5-1 で用いた表記番号で記載してください。 <b>運転管理体制の工夫や実績について</b> 効率的な維持管理業務を行うために今回取入れた工夫や、維持管理・運営業務における実績等について記載してください。	標準様式 A4 版 2 ページ以内に 記載	7-10 -12	は 記入例 あり
	<b>バックアップ体制</b> 維持管理・運営業務において、緊急時の対応としてバックアップサービスの確保を具体的に検討している場合は、対象業務、バックアップサービサー名と対応内容を記述してください。 <記載事項> ア．対象業務 イ．バックアップサービサー名 ウ．対応内容	指定様式 A4 版 1 ページ以内に 記載		
上澄水質管理計画書	清澄な返送水質を常時確保するために、今回用いた水質管理方法について記載してください。 <b>水質管理方法</b> <b>上澄水の処理方法や返送方法</b> （処理を行わない場合は返送水質が一定化するために用いた方法）	標準様式 A4 版 1 ページ以内に 記載	7-10 -13	

提案書類				
様式名	記載指示事項	記載様式	様式 No.	備考
	<p><b>水質測定項目リスト</b> 様式 7-3-3 の で作成した計装フロー図のうち、水質測定項目に係る測定機器、測定間隔、測定範囲、サンプリング箇所を指定様式を用いて記載してください。 &lt;記載事項&gt; ア．サンプリング箇所 イ．水質測定項目 ウ．測定機器 エ．測定間隔 オ．測定範囲</p> <hr/> <p><b>監視制御項目、制御方法</b> で記した計装設備の監視制御項目、制御（自動制御方法等）の方法について記載してください。 <b>特記事項</b> その他清澄な上澄水を確保するために考慮した事項やセールスポイント等がありましたら、特記事項として記載してください。</p>	<p>指定様式 A4 版 1 ページ以内に 記載</p> <hr/> <p>標準様式 A4 版 2 ページ以内に 記載</p>		
汚泥量の確認方法	<p>排水処理施設内の汚泥を適切に管理する上で、業務要求水準書の別表 1 に掲げる項目ごとに汚泥量等の測定方法や汚泥量等の管理の考え方を記載してください。また連続監視を行わない場合は、測定を行う頻度についても併記してください。使用しない計測項目は、使用しないと記載してください。 &lt;記載事項&gt; ア．汚泥流入濃度 イ．汚泥流入量 ウ．総合排泥池内汚泥濃度 エ．総合排泥池貯泥量 オ．揚泥汚泥濃度 カ．揚泥量 キ．濃縮槽内汚泥濃度 ク．濃縮槽貯泥量 ケ．濃縮汚泥槽内汚泥濃度 コ．二次濃縮打込量 サ．二次濃縮汚泥濃度 シ．二次濃縮後汚泥量 ス．濃縮汚泥混合槽内汚泥濃度 セ．脱水前汚泥濃度 ソ．脱水機打込量 タ．脱水後含水率 チ．乾燥後含水率 ツ．脱水ケーキ発生量 テ．脱水ケーキ搬出量 ト．脱水ケーキ場外保管量 ナ．脱水ケーキの再生利用先への搬入量 ニ．汚水返送水濁度 ヌ．汚水返送水量</p>	標準様式 A4 版 3 ページ以内に 記載	7-10 -14	
排水処理施設清掃計画	<p><b>清掃計画</b> 排水処理施設の清掃計画について、項目ごとに記載してください。計画については作業内容、清掃周期等を記載してください。 &lt;記載事項&gt; ア．総合排泥池 イ．濃縮槽 ウ．中和槽 エ．濃縮汚泥槽 オ．濃縮汚泥混合槽 カ．脱水設備 キ．脱水機棟内清掃 ク．構内清掃 ケ．植樹せん定 コ．その他 <b>特記事項</b> 清掃計画全般について、特記すべき事項がありましたら特記事項として記載してください。</p>	標準様式 A4 版 2 ページ以内に 記載	7-10 -15	
故障時の対応に対する考え方	<p>排水処理施設全般に対し、故障時の対応に対する考え方（対応策を含む。）を以下の視点ごとに模式図や組織体制図等を用いて具体的に記載してください。 &lt;記載事項&gt; ア．関係機関（SPC・メーカー等）との連絡体制 イ．浄水場との連絡体制 ウ．応急処置方法（予備品等の考え方） エ．その他特記すべき事項</p>	標準様式 A4 版 2 ページ以内に 記載	7-11-1	
非常時(災害及び事故)の対応に対する考え方	<p>排水処理施設全般に対し、災害や事故が発生した場合の対応方法について以下の視点ごとに考え方（対応策を含む。）を、模式図や組織体制図等を用いて具体的に記載してください。 &lt;記載事項&gt; ア．関係機関（SPC・メーカー等）との連絡体制 イ．浄水場との連絡体制 ウ．風水害対策の考え方 エ．その他特記すべき事項</p>	標準様式 A4 版 2 ページ以内に 記載	7-11-2	

提案書類				
様式名	記載指示事項	記載様式	様式 No.	備考
関係法令リスト	<p><b>適用時期</b> 指定様式に示す法令に基づく届出、許認可等の手続が必要となる場合は、適用を受ける時期ごと（設計・建設時、維持管理・運営時）に区分して 印を記入してください。 指定様式に示す法例以外に適用される法令がある場合は表を加工して同様に記載してください。</p> <p><b>有資格者の設置について</b> 維持管理・運営期間中に有資格者の設置が必要な場合は、根拠法令、資格名称及び配属先（SPC、維持管理運営会社等）を記載してください。</p>	指定様式 A4 版 2 ページ以内に 記載	7-11-3	
周辺環境への配慮事項	<p><b>景観への配慮</b> 景観等への配慮の考え方と具体的な対策を記載してください。</p> <p><b>電波障害対策</b> 電波障害対策の考え方と具体的な対策を記載してください。</p> <p><b>周辺環境への配慮</b> 周辺環境への配慮の考え方と建設期間中に排出ガス抑制や SPM 対応機種を使用する場合は、その機種と型番を記載してください。</p> <p><b>その他周辺環境への配慮</b> その他周辺環境への配慮した事項（臭気対策等）の考え方と具体的な対策を記載してください。</p> <p><b>交通安全対策</b> 建設時、維持管理運営期間中の周辺への安全管理体制について考え方と具体的な対策（交通安全対策等）を記載してください。</p>	標準様式 A4 版 3 ページ以内に 記載	7-11-4	
植樹地率計算書	<p><b>植栽計画</b> 新設施設の建設用地内の植栽計画の考え方を記載してください。計画に当たっては事前に神奈川環境農政部緑政課緑政推進班に相談し、神奈川県みどりの協定資料集に掲載されている「みどりの協定実施要綱」に基づき策定してください。 また、既存樹木を極力伐採しないように計画してください。みどりの協定資料集は神奈川県緑政課緑政推進班で配布しています。なお、「みどりの協定実施要綱」は、業務要求水準書に添付しています。</p> <p><b>植樹地率計算</b> 新設施設の建設用地の植樹地率を計算してください。植樹地率の計算は、みどりの協定実施要綱の緑化基準に定める計算方法に従ってください。 新設施設の建設用地の敷地面積は 11,600m<sup>2</sup> を、伐採を行わない場合の既存樹木の植樹地面積は、807m<sup>2</sup> を使用し計算してください。</p>	標準様式 A4 版 1 ページ以内に 記載	7-11-5	については記入例あり
エネルギー使用量計算書（その1）	<p>月別運転計画書その1（様式 7-9-1）に基づき、排水処理施設における燃料使用量及び電力使用量を指定様式に記入してください。電力等の効率については各設備容量に含むものとし示してください。 各エネルギー使用量から仕事量への換算については、次の係数を用いてください。 電力使用量 1 kWh 当たり 3.6MJ、 都市ガス使用量 1 Nm<sup>3</sup> 当たり 41.6MJ、 軽油使用量 1L 当たり 35.6MJ その他燃料使用量から仕事量への換算値については出典資料を添付して、資料に示した係数を用いてエネルギー量を計算してください。</p>	指定様式 A4 版 1 ページ以内に 記載	7-11-6	Excel で作成

提案書類				
様式名	記載指示事項	記載様式	様式 No.	備考
エネルギー 使用量計算 書（その2）	月別運転計画書その2（様式7-9-2）に基づき、排水処理施設における燃料使用量及び電力使用量を指定様式に記入してください。電力等の効率については各設備容量に含むものと示してください。 各エネルギー使用量から仕事量への換算については、次の係数を用いてください。 電力使用量 1 kWh当たり3.6MJ、 都市ガス使用量 1 Nm <sup>3</sup> 当たり41.6MJ、 軽油使用量1L当たり35.6MJ その他燃料使用量から仕事量への換算値については出典資料を添付して、資料に示した係数を用いてエネルギー量を計算してください。	指定様式 A4版 1ページ以内に 記載	7-11-7	Excel で作成
二酸化炭素 排出量計算 書	エネルギー使用量計算書その2（7-11-7）に基づき、二酸化炭素の排出量を記載してください。 電力から発生する排出係数については次の値として計算してください。 1kWh 当たり 0.357CO <sub>2</sub> -kg の発生量とする。 都市ガスから発生する排出係数については次の値として計算してください。 1Nm <sup>3</sup> 当たり 2.15CO <sub>2</sub> -kg の発生量とする。 その他燃料から発生する排出係数については、「環境省 温室効果ガス排出量算定に関する検討結果 平成12年9月の排出係数の一覧」を基に計算してください。 排出係数の一覧のホームページのアドレスは次のとおりです。 <a href="http://www.env.go.jp/earth/ondanka/santeiho/h1209/index.html">http://www.env.go.jp/earth/ondanka/santeiho/h1209/index.html</a>	指定様式 A4版 1ページ以内に 記載	7-11-8	Excel で作成
窒素酸化物 排出量計算 書	エネルギー使用量計算書その2（7-11-7）に基づき、窒素酸化物排出量を記載してください。 NOxの排出量については、排出ガスの濃度及び排出ガス量の根拠（カタログのコピー等）を添付していただき、次式より算出してください。 NOx排出量（NOx-kg）=排出ガス量（Nm <sup>3</sup> ）×排出NOx濃度（ppm）×2.05×10 <sup>-6</sup>	指定様式 A4版 1ページ以内に 記載	7-11-9	Excel で作成
保安に対す る考え方	<b>防犯</b> 排水処理施設の24時間における防犯方法等について記載してください。 <b>事故防止</b> 未然に事故を防止するために取入れた事項について記載してください。	標準様式 A4版 1ページ以内に 記載	7-11 -10	
業務の引継 ぎに対する 考え方	業務終了時における県企業庁への引継方法や引継書類等を記載してください。	標準様式 A4版 1ページ以内に 記載	7-11 -11	

## 工 設計図面提案書

提案書類				
図面名称	記載指示事項	図面サイズ	様式 No.	備考
全体平面図	<p>排水処理場の全体平面図を作図してください。図面内には以下の項目を解かり易く表記してください。</p> <p>図面（A1版）は縮尺1/600で記載する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新設脱水機棟</li> <li>・ 場内整備（植栽等を含む）</li> <li>・ 既設排水処理施設との連絡経路</li> <li>・ その他改良箇所や新設施設</li> </ul>	A1版 1枚 A3版（縮小版）は、様式7-1-1に添付すること。		
脱水機棟計画（設計図面）	<p>今回提案されている脱水機棟の設計図面を以下の内容に基づき作図してください。</p> <p>各階平面図 兼 機器配置図 縮尺(1/100)、方位、間取り、各室の用途（部屋名称）、<u>外形寸法</u>について記入してください。</p> <p>主要機器（7-7-2及び7-7-3に掲げた設備）の配置、点検スペース（<u>離隔</u>を記入）について記入してください。</p> <p>主要設備で計上しなかった付属設備については、配置位置（<u>概略の外枠</u>）が分かる程度を記入してください。</p> <p>立面図 2面以上、縮尺(1/100)について記入してください。</p> <p>断面図 2面以上、縮尺(1/100)、断面位置（KEY PLAN もしくは平面図に記述）について記入してください。なお断面は直交する面とし、<u>主要諸室の断面形状</u>が分かる位置とする。</p>	A1版 A3版（縮小版）は、様式7-5-12に添付すること。		
	<p>鳥瞰パース 場内全体が分かる俯瞰からのもの。 脱水機棟の外観が分かるもの。 仕様は着色仕上とする。</p>	A3版 様式7-5-12に添付すること。		

## オ 資料集

提案書類				
様式名	記載指示事項	記載様式	様式 No.	備考
資料集		指定様式 A4版	8-1	表紙
資料集リスト	<p>提案書に使用したパンフレットや実験結果等の資料集リストを作成してください。</p> <p>作成に当たり様式番号順になるように資料を整理してください。</p>	指定様式 A4版 ページは適宜	8-2	

## 2 作成上の留意点

提案書類は、本件事業の目的を理解し、業務要求水準書及び落札者決定基準等を精読の上、作成すること。

### (1) 企業名の記載

県企業庁が指定した部分を除き、入札参加者（協力企業を含む。）の会社名及び会社を類推できる記載（ロゴマークの使用等）は行わないこと。

### (2) 記載内容

ア 各様式中の記載は、明確、具体的かつ、簡潔にすること。

イ 造語及び略語等は、専門用語及び一般用語を用いて初出の箇所に定義を記載すること。

ウ 他の様式や補足資料に関連する事項が記載されているなど、参照が必要な場合は、該当するページ等を記載すること。

### (3) 書式等

ア 各提出書類に用いる言語は日本語、通貨は円、単位は様式中に指示した単位とすること。

イ 使用する用紙は、表紙を含め、標準様式又は指定様式によることとし、特に指定のある場合を除き、A 4 縦長又は A 3 横長、横書きとする。

なお、標準様式は、所定の場所に指定された様式番号、様式名を記入して使用すること。

また、記載指示事項欄に複数の項目があるものは、項番と表題（記載指示事項欄に太字で記載している番号と文言）を記入し、次の行から提案内容を記載すること。

ウ ページ数に制限がある場合は、それに従うこと。

エ 図表、写真等は適宜使用して構わないが、この場合も規定のページ数に含めること。

オ 様式で使用する文字のポイント数は指定しないが、読みやすい大きさに記入すること。

なお、色の使用については、特に指定していない限り自由とする。

カ 図面は J I S の建築製図通則に従うこと。図面については、右下に「寒川浄水場排水処理施設特定事業提案」、図面名称及び県企業庁から送付された参加資格審査結果通知に記載されている番号（以下「提案受付番号」という。）を記入すること。

キ カタログ等の添付資料は別冊とし、資料表紙右上に添付資料番号及び資料右下に提案受付番号を記入すること。

### (4) 編集方法

ア 書類は、様式 No の順序どおりに編集すること。各様式ごとに原則として両面印刷すること。

イ 提出書類の各分冊ごとに、各ページの下中央に通し番号を付すとともに、右下の欄に提案受付番号を記入すること。なお、インデックスは付さないこと。

ウ A 1 の図面は、原寸で 1 部提出し、A 3 に縮小したものを指示された様式の次ページに A 4 版片とじて折り込み挿入すること。(40 部提出)なお、A 1 の図面については、まとめて、A 4 サイズの布製図面袋等に入れて提出すること。

エ 提案書類は、図面等別に指示があるものを除き、A 4 縦型左綴じとすること。

(5) 提出方法

ア 提出部数は 1 (3)アに記載のとおりとする。

イ 入札書は封かんの上、提出すること。

ウ 入札書類の提出に当たっては、すべての提案内容を記録した CD-ROM 1 組を添付すること。ただし、設計図面提案書は除くこととする。なお、提案書作成に用いるアプリケーションソフトは、Microsoft 社の Word、Excel のいずれかとし、特に指定の無い場合は Word を使用して以下に示す県企業庁の作業環境に対応するファイル形式とすること。

OS	Windows98
使用アプリケーションソフト	Word97、Excel97

(6) その他

ア 技術提案書に記載される全ての主要設備に番号を付け、様式 7-3-1 から様式 7-3-4 及び様式 7-7-1 から様式 7-7-6 の主要設備リストを作成すること。

番号は、重複することがないように解かり易く記載すること。

なお、基本構想においては、主に次のような設備を主要設備として考えています。

対象施設	分類	名称
機械設備（新設施設）	脱水設備	脱水機 攪拌機 給泥ポンプ ろ布洗ポンプ 圧水ポンプ 空気圧縮機 ブロー空気槽 計装空気槽 排水ポンプ 天井クレーン コンベヤ ケーキホッパー 給水ユニット

対象施設	分類	名称
機械設備（新設施設）	乾燥設備	乾燥機 乾燥機用集塵機 水洗塔 水洗ポンプ 排気ファン 結露防止加熱器 活性炭吸着塔 白煙防止再加熱器 乾燥設備用空気圧縮機 空気槽 乾燥設備排水ポンプ 搬送コンベヤ1 供給コンベヤ1（急傾斜） 搬送コンベヤ2 一時貯留ホッパコンベヤ付き ケーキ破砕機 供給コンベヤ2（急傾斜） 定量フィーダ 乾燥ケーキコンベヤ（急傾斜） 分配コンベヤ
	場内脱水ケーキ貯留施設	乾燥ケーキホッパ
	熱源設備	ガスボイラ 軟水装置 脱O2装置 給水タンク 薬注装置 オイルタンク主 オイルタンク副 排気筒 蒸気ヘッダー

対象施設	分類	名称
電気設備	受変電設備	受電盤 コンデンサ盤 主変圧器配電盤 主変圧器盤 主変圧器二次盤 照明変圧器盤 母線連絡盤 動力主幹盤 照明主幹盤 照明配電盤 配電盤
	動力設備	コントロールセンタ 補助継電器盤 脱水機制御盤 乾燥機制御盤 現場操作盤
	計装設備	濃度計 流量計 重量計 濁度計 水位計 計装盤
	監視制御設備	無停電電源装置 ミニグラ CRT、監視制御装置 シーケンス盤 I/O盤
機械設備（既存施設）	総合排泥池	汚泥掻寄機 汚泥揚水ポンプ 汚水返送ポンプ
	濃縮槽	ロータリースクリーン 汚泥掻寄機 濃縮汚泥引抜きポンプ 曝気用汚泥引抜きポンプ 曝気用ブローア

対象施設	分類	名称
	2次濃縮槽	汚泥供給ポンプ 濃縮汚泥移送ポンプ 空気圧縮機 攪拌用ブロアー 真空ポンプ 真空ろ液ポンプ 制御用空気圧縮機 2次濃縮機(濃縮汚泥混合槽攪拌機を含む) 除湿器